

妹はASMR研究部！Another〜美夏〜

ク  
ア  
ト  
□

## ■作品概要

△サークル▽

癒し庵もち猫（シナリオ／効果音／音声編集…クアトロ）

△ジャンル／年齢指定▽

バイノーラル音声作品／R-15

△作品ポリシー▽

90m 台詞文字数12,005文字

△舞台▽

現代／聴き手の部屋

## ■登場人物

△ヒロイン▽

名前 ……美夏（ミカ／17歳）一人称…あたし

人物 ……AS5研究部の部員／身長155／体重48／3サイズB86W58H88

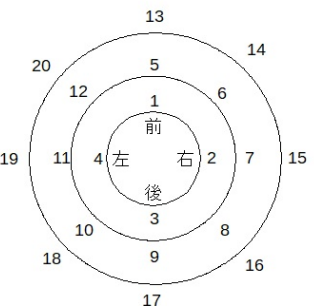
歳の離れた兄（聴き手）が大好き（二人称…おにい）

話し方はいつもローテンションだが兄に対しては甘えんぼ

趣味／特技…香水・アロマオイル集め／耳のマッサージ

△聴き手▽

美夏の兄 ……25歳の社会人／残業が多く帰りがいつも遅い



△台詞位置の指定図▽

図はマイクとの距離を示しています

1～4は10cm

5～12は30cm

13～20は1mを想定しています

距離が取れない場合、

こちらの音量調整等に対応します

1..おにい、お帰り（深夜／聴き手の部屋）2,192文字

（位置15／有声音）

（ノックの音）

おにい、帰って来てるんでしょ？

部屋、入るよ？

（ドアの開閉音）

（位置15／有声音／やや小聲）

（冷静を装った演技／実はくっ付きたくて仕方がない）

おにい、お帰り。

今日（きょう／以下共通）も遅かったね。

また残業？

そっか、お疲れ。

（美夏の足音）

（美夏がソファに座る音）

（位置2／有声音／やや小聲）

ねえ、おにい。

あたしが入ってる部活なんだけど。

そう、ASMR研究部。

この前ね、彩音ちゃんが部長に抜擢された。

彩音ちゃん、覚えてる？

そうそう、前に一回だけウチに遊びに来た。

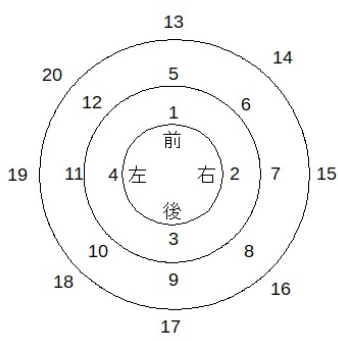
彩音ちゃん、可愛いから人気者だし、お兄ちゃんもイケメンなんだって。

まあおにいも負けてないと思うけど。

あたしはおにいの事、イケメンだって思ってる。

からかってない。

本気。



でね、そんなおにいに、お願いがあるんだけど。

いつもみたいに、頭撫でて。

いいじゃん、減るもんじゃないし。

あたしはね、そのために待ってたんだから。

そう。

おにい今日も遅いな。

早く帰ってこないかな。

大丈夫かな。

いつも遅いから、今日も心配してた。

なにかあったんじゃないかって、不安になる日もある…。

だからって無理強いする気はないけど、

こんな健気な妹のお願い、聞いてくれてもいいと思う。

でしょ？

だったらほら。

今日も撫でて。

(ここまで)

(美夏の頭を撫でる音)

(満足したという感じで) ふん♪

(撫でるのをやめる)

あ、こら。

やめちゃ駄目。

そう。

もつとして。

(美夏の頭を撫でる音)

(満足したという感じで) ふん♪

ねえ、おにい。

いつも残業で帰り、遅いよね？

しかもしばらくずっと。

もっと早く帰ってこれない？

へえ、大事な時期、ねえ。

そうは言うけどさ。

あたしにとっても、今は大事な時期。

なんでって。

もしあたしが将来ウチを出たら、おにいはあたしなしの生活になる。

そんなの耐えられる？

うんって…。

即答すんなし。

あたしは無理。

ってか、そもそもそんなの耐えられないから、ウチを出る気はないけど。

でもさ、おにいはそう思っていないって事だよね？

あゝあ…。

あたし、傷付いちゃった。

チラ。

あゝあ…。

泣いちゃうかも。

チラ。

(わざとらしく) えゝん、えゝん。

チラ。

あ、いいんだ。

あたしが泣いてても、いいんだ。

いいもん。

おにいがそう来るなら、あたしにも考えがある。

おにいが昨日（きのう）／以下共通（買ってきたプリン、こっそり食べてやる。

え？

あゝ、確かに…。

ここです言ったら、こっそりじゃないね…。

しまったなゝ。

うゝん…。

てかさ、おにいは食べるのが楽しみで、あのプリンを買ってきたんでしょ？  
じゃああたしはその楽しみ、奪えないや。

だつておにい、いつも凄く幸せそうに食べるんだもん。

あたしは、それを見るのが結構好き。

いいじゃん。

好きなんだもん。

へ？

あたしと半分こ？

いいの？

そつか…、ありがと…。

ねえおにい…、大好き♪

にひひ♪

ねえ。

もつとくっ付いてもいい？

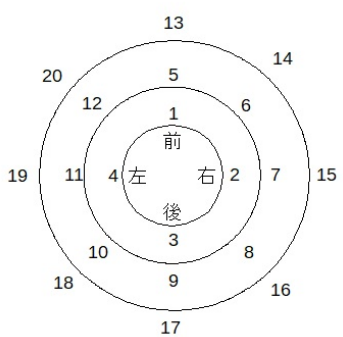
いいよね？

いいじゃん。

つて事で、おにいのお膝に、乗っかっちゃう♪

（美夏が膝に乗ってくる音）

（位置／有声音／小声）



あ、こら。

重いとか言わないでよ。

あたし、スタイルには結構自信ある。

なにその興味なさそうな顔。

特別に、スリーサイズ教えてあげようか？

もう、いいから聞いて。

上から、バスト86、ウエスト58、ヒップ88のFカップ♪

は？

嘘じゃないし。

ホントだし。

おにいは知らないかもしれないけど、あたしだって成長してる。  
ん。

じゃあさ、触って確かめる？

え、じゃあどうしたら信じてくれる？

あ、そっか。

実際に見せるのが一番手っ取り早いかな。

(位置2／有声音／かなり小声)

ほら、胸元覗いてみて。

どうよ、あたしの谷間、見えるでしょ？

隠せ？

誰に対して隠すのさ。

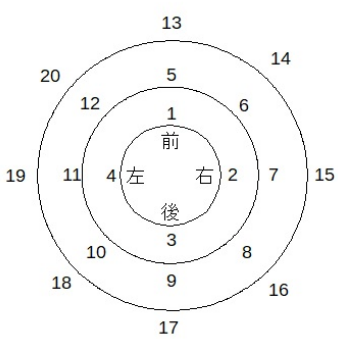
っておにい、耳真っ赤だし♪

あ、もしかして、あたしで興奮しちゃった？

恥ずかしくないでしょ。

むしろ嬉しい。

だってあたしの事を、オンナとして見てくれてる証拠だもん。



あ、そうだ。

(位置2／有声音混じりの囁き)

じゃあ、もっとその気になっちゃう、魔法をかけてあげる。

(耳甘噛み／吐息多め) はあゝむ…、はむ、はむ…。

(耳甘噛み／吐息多め) はあゝむ…、はあゝむ…。

なにして、いつも疲れて帰ってくるおにいのために、マッサージしてるの。  
どう？

気持ちいいでしょ？

嘘つかないで。

身体、ビクッってなってたじゃん。

誤魔化しても駄目。

(至近距離から耳ふ) ふゝゝ。

ほら、ビクッとした。

ってかさ、ジッとしてくれないと、マッサージ出来ない。

手はあたしの腰に回していいから。

そう。

そんな感じ。

(耳甘噛み／吐息多め) はあゝむ…、はむはむ…、はむはむ…。

(耳にキス) んちゅっ…。

(耳甘噛み／吐息多め) はあゝゝむ…、んれろ…。

おにい…、気持ちいい？

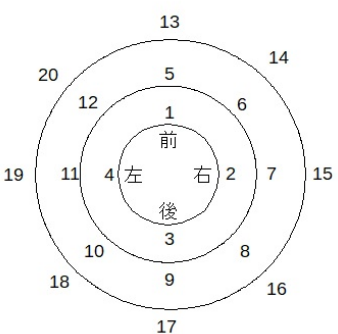
そう、よかった。

反対側もする。

(位置2／有声音混じりの囁き)

(耳甘噛み／吐息多め) はあゝゝむ…、はむはむ…、はあゝむ…。

さっきよりビクビクしてる。





段々敏感になって来てるのかな？

(耳甘噛み／吐息多め) はあむ、はむ…、はむ…。はあむ…。

(耳甘噛み／吐息多め) はむはむ…、あむあむ…、ああむ…、レロ…。

(至近距離から耳ふー) ふっふ。

ねえ、おにい。

これ、嫌いだったらやめるけど、どう？

そう。

じゃあ続ける。

(耳甘噛み／吐息多め) はあゝむ…、あむ…、あむ…、じゅる…。

(耳甘噛み／吐息多め) はあむ…、はあむ…、はあゝゝむ…、はあむ…。

また反対側。

(位置こ／有声音混じりの囁き)

(耳甘噛み／吐息多め) はあゝゝむ…、あむ…、はあむ…、あむ…。

(耳甘噛み／吐息多め) はあむ、はあむ…、はあゝゝんむ…、あむ…。

(耳ふー) ふっふ。

(耳甘噛み／吐息多め) あむ…、あむ…、あむ…、はあむ…。

(耳甘噛み／吐息多め) はあゝゝゝむ…、レロレロ…、んちゅっ…。

(至近距離から耳ふー) ふっふ。

ねえ、ビクビク止まらない？

へえ、そんなに気持ちいいんだ。

じゃあさ、おにい、もっと感じていいよ。

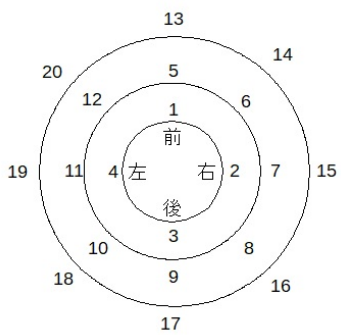
ほら、肩の力抜いて？

声も我慢しなくていい。

(耳甘噛み／吐息多め) はあむ、はむ…、はむ…。はあむ…。

(耳甘噛み／吐息多め) はあゝむ、はあむ…、はむ…。んちゅっ…。

(至近距離から耳ふー) ふっふ。



ふふっ♪

可愛い声♪

これ以上はマズいかも。

って事で、最後にもう一回反対側…。

それで今日は勘弁してあげる♪

(位置々／有声音混じりの囁き)

(耳甘噛み／吐息多め) はあゝむ…、ああむ…、ああむ…。

(耳甘噛み／吐息多め) はあむ…、レ□レ□…、はあむ…、んちゅっ…。

(至近距離から耳ふー) ふっふっ。

どう？

少しは疲れ、取れた？

そっか。

よかった♪

明日(あした／以下共通)も朝、早いんでしょ？

だよね。

明日は早く帰って来れるといいね。

うん。

帰り、待ってる。

じゃあおにいい、おやすみ。

(頬にキス) チュッ…。

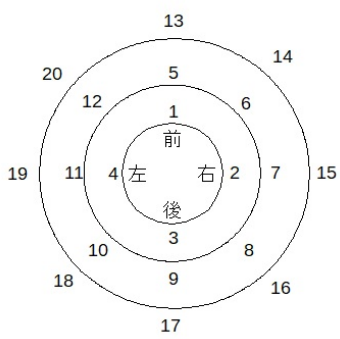
2..おにいい、耳かきしよ(夜／聴き手の部屋) 3, 14文字

(ノックの音)

(位置 15／有声音)

おにいい、入るよ？

(ドアの開閉音)



(位置15／有声音／やや小声)

お帰り。

今日はいつもより早かったね。

(美夏の足音)

(美夏がソファに座る音)

(位置2／有声音／やや小声)

え？

心配かけたくないから？

も。

そういうトコがよくない。

おにいの事だから、仕事があるのに無理して帰って来たんでしょ。

やっぱり。

あたしに隠し事をしようとしても無駄。

おにいの事は、なんでもお見通し。

まあそうは言っても、早く帰ってこれたのは、悪い事ではない。

ん。

ねえ、おにい。

今日も頭撫でて。

撫でて。

(拗ねる様に) んんん。

(美夏の頭を撫でる音)

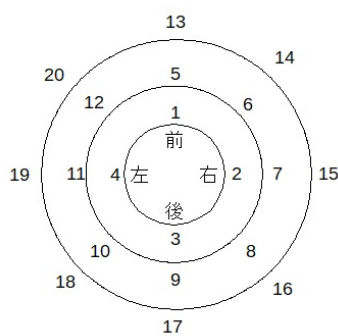
(満足したという感じで) にえへへ。

(ため息) ふう…。

おにい成分、補給完了。

(美夏の頭を撫でるのをやめる)

おにい、ありがと。



じゃあ今度は、あたしの番ね？

ほら、こーじ。

(美夏が膝をちゃんと叩く音)

膝枕、する。

いいの、するの。

こおーじ。

(美夏の膝枕に寝転がる音)

(位置二／有声音／小声)

(満足したという感じで) ふふん♪

そうだ、おにい。

今日は耳かきもしよ？

ASMR研究部の部員として、もっと耳かき音の腕を磨かないと。

え？

マイクで練習しろ？

むー、なんで否定出来ないトコを突いてくるかな。

いいよ、分かった。

本音を言うと、ただおにいに耳かきしてあげたいだけ。

だっておにいに、耳の中をこしょこしょやってすると、

幸せそうな顔するんだもん。

だから、してあげたい。

そう、今から。

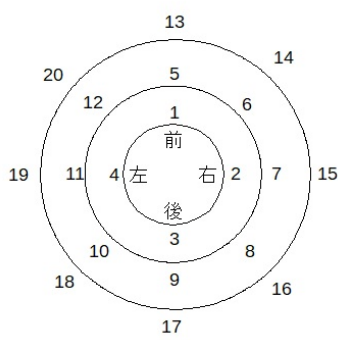
せっかく早く帰って来たんだから、おにいと一緒に居たい。

で、どう？

あたしの甘〜い時間、過ごす気になった？

なったよね？

素直になりな？



うん、そうだね。

じゃあやろう♪

って事で、耳かき棒を…。

え？

そう、おにい専用の。

小さい耳かき棒だから、ケースに入れて持って来た。

(ケースから耳かき棒を取り出す音)

準備がいいって？

そんなの当たり前。

最初からそのつもりで来た。

んじゃ、早速始めていく。

(位置二／有声音／かなり小声)

うん…。

あ、あつた…。

カリ…、カリ…、カリカリ…。

ゴソ…、ゴソ…、ゴソゴソ…。

カリ…、カリ…、こしょ…、こしょ…。

おゝ、取れた。

(ティッシュを取る音)

(ティッシュで耳かき棒を拭く音)

おにい、いい顔してる♪

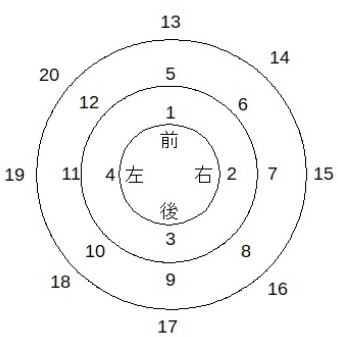
ね？

やってよかったでしょ？

(満足したという感じで) ふん♪

でもあれだ。

マイクに向かってするのと、本物の耳にするのとは、やっぱり違う。



あたしが持つてる耳の形のマイクあるでしょ。

あれ、マイクの奥行き、ほとんどないんだ。

うん。

でね、本物の耳は、見えない部分もあるから、結構緊張する。

なんでって、傷付けちゃったりしたらいけないから。

おにいだから、尚更だし。

でも安心して？

痛くないように、優しくやっていく。

うん、任せて。

あたしだって、おにいに甘えてばかりじゃないってトコ、見せる。

おう、そう考えたら、なんか燃えてきた。

ふんすっ！

よし、続き、する。

カリ…、カリ…、カリ…、カリ…。

ゴソ…、ゴソ…、ゴソ…、ゴソ…。

こしょ…、こしょ…、こしょ…、こしょ…。

むむむ。

ここの汚れ、しづとい。

取れない。

ぬぬぬ。

ぐぬぬ…。

ま、このくらいにしてあげろ。

うっさい。

取れないからって、別に悔しくないもん。

ないもん…。

あ、いいの？？

無理やり引っぺがすよ？

グリグリく、ゴリゴリくって。

痛いよく、きつと。

なんてね。

やる訳ない。

「特別」に許してあげる。

ん？

優しい？

あたしが？

もう、言ったでしょ。

あたしは、おにいが好きだって。

好きな人が痛がつてるの、見たくない。

おにいだって嫌でしょ？

ほらね。

って事で、無理にはやらない。

そう。

さつきも言った通り、優しく、丁寧に。

カリ…、カリ…、カリ…、カリ…。

ゴソ…、ゴソ…、ゴソ…、ゴソ…。

こしょ…、こしょ…、こしょ…、こしょ…。

(至近距離から耳ふく) ふっふく。

(ティッシュで耳かき棒を拭く音)

(浅い呼吸音)

すうく、ふうく、すうく、ふうく。

すうく、ふうく、すうく、ふうく。

すうく、ふうく、すうく、ふうく。

すうゝ、ふうゝ、すうゝ、ふうゝ。

(至近距離から耳ふー) ふゝゝ。

(ティッシュで耳かき棒を拭く音)

カリ…、カリ…、カリカリゝ。

ゴソ…、ゴソ…、ゴソゴソゝ。

カリ…、カリ…、こじよ…、こじよ…。

(至近距離から耳ふー) ふゝ、ふゝ。

(ティッシュで耳かき棒を拭く音)

(浅い呼吸音)

すうゝ、ふうゝ、すうゝ、ふうゝ。

すうゝ、ふうゝ、すうゝ、ふうゝ。

すうゝ、ふうゝ、すうゝ、ふうゝ。

すうゝ、ふうゝ、すうゝ、ふうゝ。

(至近距離から耳ふー) ふゝゝ。

(ティッシュで耳かき棒を拭く音)

カリ…、カリ…、カリ…、カリ…。

ゴソ…、ゴソ…、ゴソ…、ゴソ…。

こじよ…、こじよ…、こじよ…、こじよ…。

(至近距離から耳ふー) ふっふっふゝ。

(ティッシュで耳かき棒を拭く音)

(浅い呼吸音)

すうゝ、ふうゝ、すうゝ、ふうゝ。

すうゝ、ふうゝ、すうゝ、ふうゝ。

すうゝ、ふうゝ、すうゝ、ふうゝ。

すうゝ、ふうゝ、すうゝ、ふうゝ。

(至近距離から耳ふー) ふゝゝ。



(ティッシュで耳かき棒を拭く音)

カリ…、カリ…、カリカリ…。

ゴソ…、ゴソ…、ゴソゴソ…。

カリ…、カリ…、こしよ…、こしよ…。

(至近距離から耳ふー) ふ…、ふ…。

(ティッシュで耳かき棒を拭く音)

ん…。

うん。

かなり綺麗になった♪

じゃあおにい、梵天、する。

(耳かき棒を持ち替える音)

(耳かき棒をコンコンと叩く音)

ふわふわ、いくよ…。

ふわ…、ふわ…、ふわ…、ふわ…、ふわふわ…。

(至近距離から耳ふー) ふ…。

ふ…わ、ふ…わ、ふ…わ、ふ…わ、ふわふわ…。

(至近距離から耳ふー) ふっふ…。

ほわ…、ほわ…、ほわ…、ほわ…、ほわほわ…。

(至近距離から耳ふー) ふ…。

ほ…わ、ほ…わ、ほ…わ、ほ…わ、ほわほわ…。

(至近距離から耳ふー) ふ…、ふ…。

ん…、こしよこしよこしよ…♪

あはっ♪

くすぐったかった？

あ…、ごめんって。

でも優しいおにいなら、怒ってないよね？

うんうん、だと思った♪

よし、んじゃあこっちのお耳はおしまい。  
どう？

あたしの耳かき、上手くなってるかな？

そっか。

よかった。

これが音の収録でも活かされればいいんだけど、そう簡単じゃない。

まあでも、聴いて気持ちいい、ゾクゾクするって感じるのがASMR。  
そういう事。

リアルを求める人も居れば、変わった音を求める人も居る。

あたしはその両方に可能性を感じてる。

だからさ、これからおにいには、とことん付き合ってもらうつもり。

えゝ、じゃない。

もう決定事項。

って事で、次は反対側、やる。

おにい、ゴロンして。

(寝返りの音)

(位置／有声音／かなり小声)

うん。

おにい、えらい、えらい。

えゝ、いいの。

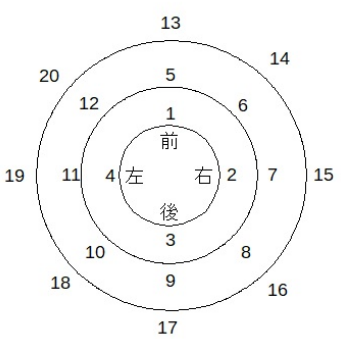
甘やかしたいの。

だからおにいも甘えていいよ。

もゝ、素直になりなつて。

あ、そう。

じゃあ知らない。



もうこの先ずっと、おにいに甘えてやんない。  
構わないって…。

うう…。

今のはなしで。

そう、なし。

あたしはなにも言っていない。

いい？

んゝ、やゝだ。

なしにしてゝ。

え、いいの？

(満足したという感じで) ふふん♪

おにいに、ありがと♪

じゃあ続き、する。

カリ…、カリ…、カリ…、カリ…。

ゴソ…、ゴソ…、ゴソ…、ゴソ…。

こしょ…、こしょ…、こしょ…、こしょ…。

(至近距離から耳ふー) ふゝ、ふゝ。

(ティッシュで耳かき棒を拭く音)

(浅い呼吸音)

すうゝ、ふうゝ、すうゝ、ふうゝ。

すうゝ、ふうゝ、すうゝ、ふうゝ。

すうゝ、ふうゝ、すうゝ、ふうゝ。

すうゝ、ふうゝ、すうゝ、ふうゝ。

(至近距離から耳ふー) ふゝゝ。

(ティッシュで耳かき棒を拭く音)

カリ…、カリ…、カリカリゝ。

ゴソ…、ゴソ…、ゴソゴソ…。

カリ…、カリ…、こしょ…、こしょ…。

(至近距離から耳ふー) ふっふっ、ふっふっ。

(ティツシユで耳かき棒を拭く音)

(浅い呼吸音)

すう…、ふう…、すう…、ふう…。

すう…、ふう…、すう…、ふう…。

すう…、ふう…、すう…、ふう…。

すう…、ふう…、すう…、ふう…。

(至近距離から耳ふー) ふ…、ふ…。

(ティツシユで耳かき棒を拭く音)

カリ…、カリ…、カリ…、カリ…。

ゴソ…、ゴソ…、ゴソ…、ゴソ…。

こしょ…、こしょ…、こしょ…、こしょ…。

(至近距離から耳ふー) ふ…、ふ…。

(ティツシユで耳かき棒を拭く音)

(浅い呼吸音)

すう…、ふう…、すう…、ふう…。

すう…、ふう…、すう…、ふう…。

すう…、ふう…、すう…、ふう…。

すう…、ふう…、すう…、ふう…。

(至近距離から耳ふー) ふっふっふっ。

(ティツシユで耳かき棒を拭く音)

カリ…、カリ…、カリカリ…。

ゴソ…、ゴソ…、ゴソゴソ…。

カリ…、カリ…、こしょ…、こしょ…。

(至近距離から耳ふー) ふー。

(ティッシュで耳かき棒を拭く音)

うん、満足した。

じゃなくて、綺麗になった。

え？

なに？

気にしないの。

って事で、こつちも梵天、する。

ふわー、ふわー、ふわー、ふわー、ふわー、ふわー。

(至近距離から耳ふー) ふー。

ふーわ、ふーわ、ふーわ、ふーわ、ふわふわー。

(至近距離から耳ふー) ふー、ふー。

ほわー、ほわー、ほわー、ほわー、ほわほわー。

(至近距離から耳ふー) ふっふっふー。

ほーわ、ほーわ、ほーわ、ほーわ、ほわほわー。

(至近距離から耳ふー) ふー。

はい、おしまい。

ふふっ♪

おにい、凄く幸せそうな顔。

そんなに気持ちよかった？

そっか。

よかった♪

またいつでも実験…、じゃなかった。

お掃除してあげる。

え、うん、お掃除。

そうだ。

せっかく早く帰って来たんだから、今日はもう少し付き合っ

あれ？

なんで嫌な顔するのかな？

嫌な事なんてないよね？

だよ

ならいいんだけど。

このあとさ、綺麗になったお耳を、マッサージしてあげる。

あ、今日はお口じゃなくて、手ね？

あれ？

もしかして期待しちゃった？

ふん

昨日はあんなにビクビクしてたのに。

ま、いいけど。

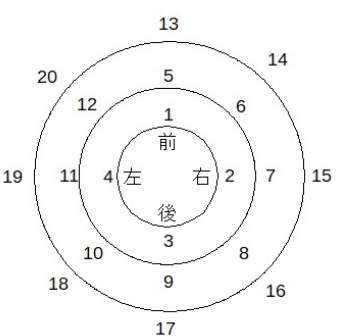
んじゃあ、マッサージ用のオイル、取って来るから少し待ってて。

直ぐ戻る。

うん、だから寝ちゃったら駄目。

いい？

(満足したという感じで) ふん



3..おにい、お耳マッサージしよ(夜／聴き手の部屋)1,841文字

(位置／有声音／やや小声)

ふう、お待たせ。

あ、えっと。

どのオイルがいいか迷っちゃって。

で、選べなかったから、全部持って来た。

って事でおにい、この中から好きの選んで？

二種類以上のオイルを、混ぜてみるのもアリ。

これ？

えーつと…。

へえ、バニラかー。

おにいい、お目が高い。

うん。

これ、この前買ったばかり。

だから使うのは初めて。

実験…、じゃなくて、おにいを癒すには、持ってきての香り。

へ？

なにも言っていないよ？

うん、言っていない。

さて、んじゃあやっていく。

あ、そうだ。

おにいい、座ったままですか？

それとも、あたしのお膝ですか？

へえ、座ったままでいいんだ…、へえ…。

あ、ううん。

なんでもない。

って事で、お耳のマッサージ、やっていく。

まずは手にオイルを少量だけ取って…。

手の平全体に馴染ませる…。

おー、バニラの甘い香りが広がってる。

でも香りが甘すぎない所がポイント高い。

よし。

(位置5／有声音／かなり小声)

どう？

気持ちいい？

そっか、よかった。

(満足したという感じで) ふふん♪

え？

続き？

はいはい。

急かさないの。

でも嬉しい。

だっておにい、凄くいい顔してる。

これは日頃の練習が実った証拠。

だから余計に嬉しい。

(不満そうに) あゝ。

あたしがASMR研究部の部員だって事、忘れてない？

やっぱり…。

あたしはね、真剣なの。

そう。

部長の彩音ちゃんも、凄く真剣に取り組んでる。

だからあたしも負けられない。

え？

まあ確かに。

この活動は競うものではないってのは分かってる。

でも、より心地いい音っていうのは、あたしも探し続けたい。

まだ聴いた事のない、知らない音…。

あたしはASMRっていうものに、まだまだ可能性を感じてる。

おにいもそう思わない？



え、思わない？

思ってたよ。

思った？

(満足したという感じで) ふふん♪

(自慢気に) おにい、ちよろ♪

やっぱASMRって奥が深い。

例えばお耳のマッサージ音。

使うオイルやクリームで、全然音が違う。

それに、マイクの種類や手の動かし方とか、挙げたら数え切れない。  
ね？

色んな可能性があるでしょ？

あたしはまだまだ未熟。

だけど熱意はある。

(自信あり気に) ふんっ♪

おにいもこの熱意に振り落とされないように。  
いい？

え？

関係ない？

もう、おにいにはあたしが癒してあげたい人、ナンバーワンなの。  
だからひと事じゃない。

そう。

おにいとあたし、二人で一つ。

新しい音のために、付き合ってもらおう。

分かった？

(満足したという感じで) ふふん♪

約束♪

んじゃあ、お耳のマッサージ。

本格的にやってみよう。

(位置5／有声音／かなり小声／弦く様に)

ギユツ、ギユツ…、ギユツ、ギユツ…。

ギユツ、ギユツ…、ギユツ、ギユツ…。

ギユツ、ギユツ…、ギユツ、ギユツ…。

ギユツ、ギユツ…、ギユツ、ギユツ…。

もみ、もみ…、もみ、もみ…。

もみ、もみ…、もみ、もみ…。

もみ、もみ…、もみ、もみ…。

もみ、もみ…、もみ、もみ…。

ギユツ、ギユツ…、ギユツ、ギユツ…。

ギユツ、ギユツ…、ギユツ、ギユツ…。

ギユツ、ギユツ…、ギユツ、ギユツ…。

ギユツ、ギユツ…、ギユツ、ギユツ…。

もみ、もみ…、もみ、もみ…。

もみ、もみ…、もみ、もみ…。

もみ、もみ…、もみ、もみ…。

もみ、もみ…、もみ、もみ…。

(位置5／有声音／かなり小声)

おにいのお耳、いい感じにあったかい。

これはかなり効いてる予感。

どう？

(満足したという感じで) ふふん♪

でしょ♪

おにいのために、一杯練習した。

だから嬉しい。

んじゃあ、もう少しやる。

(位置5／有声音／かなり小声／呟く様に)

ギユツ、ギユツ…、ギユツ、ギユツ…。

ギユツ、ギユツ…、ギユツ、ギユツ…。

ギユツ、ギユツ…、ギユツ、ギユツ…。

ギユツ、ギユツ…、ギユツ、ギユツ…。

もみ、もみ…、もみ、もみ…。

もみ、もみ…、もみ、もみ…。

もみ、もみ…、もみ、もみ…。

もみ、もみ…、もみ、もみ…。

ギユツ、ギユツ…、ギユツ、ギユツ…。

ギユツ、ギユツ…、ギユツ、ギユツ…。

ギユツ、ギユツ…、ギユツ、ギユツ…。

ギユツ、ギユツ…、ギユツ、ギユツ…。

もみ、もみ…、もみ、もみ…。

もみ、もみ…、もみ、もみ…。

もみ、もみ…、もみ、もみ…。

もみ、もみ…、もみ、もみ…。

(位置5／有声音／かなり小声)

ふう、おしまい。

お耳のオイル、拭いてく。

(耳のオイルを拭き取る音)

どうだった？

そんなによかった？

んじゃあ、明日もする？

そっか、流石に多いか♪

またいつでもしてあげる♪

して欲しい時に言って？

うん。

あと、今日は早く帰って来てくれてありがと。

でも無理に早く帰ろうとしなくていい。

そう、程々に。

あ、そうだ。

今度のお休み、予定ある？

ないんだ。

じゃあさ、あたしに付き合って？

なにつて、それは秘密。

そう、言えない。

お楽しみ♪

さて、あたしはそろそろ部屋に戻ろうかな。

ああ…、もう少しおにいと一緒に居たいけど、我慢する。

せつかく早く帰って来れたんだから、ゆつくりしたいでしょ？

うん。

あたし、空気読めてる。

偉くない？

だよね。

だったら頭、撫でて？

(美夏の頭を撫でる音)

(満足したという感じで) にえへへ♪

(位置2／有声音混じりの囁き)

おにい、大好き♪

(頬にキス) チュッ…。

4…おにい、あのね… (午後／聴き手の部屋) 4,828文字

(ノックの音)

(位置 15／有声音)

おにい、入るよ。

(ドアの開閉音)

(美夏の足音)

(美夏がソファに座る音)

(位置 2／有声音／やや小声)

休日なのに、あたしのために予定空けておいてくれてありがとう♪  
今日はなにかって言うとな…。

知りたい？

もう、知りたいって言うて。

知りたい？

(満足したという感じで) ふふん♪

今日はね。

なんとっ！

おにいとおウチデート♪

ん…。

なんで興味なさそうなの？

あたしとデート、つまりイチヤイチヤできるんだよ？

へ？

兄妹でデートはおかしい？

そう？

部長の彩音ちゃんもね、お兄ちゃんの事が大好きで、  
いつも仲良しエピソードを話してくれる。

でね、この前、そのお兄ちゃんに耳舐めしたんだって。  
凄く気持ちよくて、またやる約束もしたらしい。

それがどうしたって…。

ズルい。

うん、ズルい。

あたしだっておにいの事、大好き。

その気持ちは、彩音ちゃんに負けてない。

だからあたしもおにいに耳舐めしたい。

え？

ああ。

この前のは、お耳をはむはむって、甘噛みマッサージしただけ。  
耳舐めはまた違う。

んー、言葉で説明するの、難しい。

だから試してみない？

えー、いいじゃん。

てかおにいに、迷ってるフリしてるでしょ。

やっぱね。

そんなの無駄。

前も言ったでしょ？

おにいの事は、なんでもお見通しだって。  
んじゃあ、早速試してみる。

おにいの反応が楽しみ♪

って事で、また上に乗っかつちゃう♪

（美夏が膝に乗って来る音）

(位置2／有声音混じりの囁き)

こっちの耳からしていく。

先ずは、お耳の縁からペロペロね。

(水音の少ない浅い耳舐め音／ゆっくり)

んっ…、ペロ、じゅる、じゅる、じゅる、ずりゅ。

はあく、んちゅ、じゅる、じゅる、じゅる、レ□レ□レ□。

んっ…、甘噛みも、しちゃう。

(ここだけ耳の甘噛み音) はあくむ、はむはむ、はあくはあく。

はあくむ、んじゅる、じゅる、じゅる、ずりゅ、ずりゅ、ずりゅ。

はあくむ、ずりゅ、ずりゅ、ずりゅ、ずりゅずりゅ、ずりゅ、ずりゅ、レ□レ□レ□。

はあくむ、んじゅる、じゅる、じゅる、ずりゅ、ずりゅ、ずりゅずりゅ。

はあくむ、ずりゅ、ずりゅ、ずりゅ、ずりゅずりゅ、ずりゅ、ずりゅ、レ□レ□レ□。

はあくむ、んじゅる、じゅる、じゅる、ずりゅ、ずりゅ、ずりゅずりゅ。

はあくむ、ずりゅ、ずりゅ、ずりゅ、ずりゅずりゅ、ずりゅ、ずりゅ、ずりゅずりゅ。

んっ…、はあくむ、はあくはあく、はあく、ずりゅ。

はあくむ、んじゅる、じゅる、じゅる、ずりゅ、ずりゅ、ずりゅずりゅ。

はあくむ、ずりゅ、ずりゅ、ずりゅ、ずりゅずりゅ、ずりゅ、ずりゅ、レ□レ□レ□。

はあくむ、んじゅる、じゅる、じゅる、ずりゅ、ずりゅ、ずりゅずりゅ。

はあくむ、ずりゅ、ずりゅ、ずりゅ、ずりゅずりゅ、ずりゅ、ずりゅ、レ□レ□レ□。

(ここまで)

おにい…、どう…？

耳舐め…、気持ちいい…？

そっか、よかった…。

ふふっ♪

おにい、可愛い声、漏れてる…。

もっと聞きたいから、もっとしちゃう♪

### (耳の甘噛み音)

はあくむ、はむはむ、はあむはあむ、はあむはあむ。

はあむ、はむはむはむ、はむはむはむ。

はあむ、はあむ、はむはむはむ、はむはむはむ。

### (二こまで)

え？

もつと強くていい？

へえ、もしかしておにい、エム？

いいじゃん、気にしてない。

そんなおにいも好き。

って事で、もう少し強めに噛むね。

(二こだけ耳の甘噛み音) ああむ、あむあむあむ、はあむ、あむあむあむ。

大丈夫？

痛くない？

結構強めに噛んでみたけど。

へえ、まだ強くてもいい、か。

でもさ、これ以上強く噛んで、痕がついちゃったらマズい。

そう。

パパやママに変に思われるかもしれない。

まさかあたしに噛み付かれた、なんて言わないよね？

うん。

これは二人だけの秘密。

ナイショで気持ちいい事してるだけ。

んじゃあ、続き、する。

(二こだけ耳の甘噛み音) はあくむ、はむはむ、はあむはあむ。

(水音の少ない浅い耳舐め音／ゆっくり)



はあゝむ、んじゆる、じゆる、じゆる、ずりゆ、ずりゆ、ずりゆ。

はあゝむ、ずりゆ、ずりゆ、ずりゆ、ずりゆ、ずりゆ、ずりゆ、レ□レ□レ□。

はあゝむ、んじゆる、じゆる、じゆる、ずりゆ、ずりゆ、ずりゆ、ずりゆ。

はあゝむ、ずりゆ、ずりゆ、ずりゆ、ずりゆ、ずりゆ、ずりゆ、レ□レ□レ□。

はあゝむ、んじゆる、じゆる、じゆる、ずりゆ、ずりゆ、ずりゆ、ずりゆ。

はあゝむ、ずりゆ、ずりゆ、ずりゆ、ずりゆ、ずりゆ、ずりゆ、ずりゆ。

んっ…、ああむ、あむあむ、ああむ、ずりゆ。

はあゝむ、んじゆる、じゆる、じゆる、ずりゆ、ずりゆ、ずりゆ、ずりゆ。

はあゝむ、ずりゆ、ずりゆ、ずりゆ、ずりゆ、ずりゆ、ずりゆ、レ□レ□レ□。

はあゝむ、んじゆる、じゆる、じゆる、ずりゆ、ずりゆ、ずりゆ、ずりゆ。

はあゝむ、ずりゆ、ずりゆ、ずりゆ、ずりゆ、ずりゆ、ずりゆ、レ□レ□レ□。

ん、なに？

反対側も？

もう、急かさないの。

今やってあげるから。

(位置々／有声音混じりの囁き)

お待たせ。

こっちもしていく。

え？

先ずは甘噛みから？

へえ、おにいい、気に入ってるんだ。

いいよ。

大好きなおにいの望み、叶えてあげる。

(耳の甘噛み音)

はあゝむ、はむはむ、はあむはあむ、はあむはあむ。

はあむ、はむはむはむ、はむはむはむ。

はあむ、はあむ、はむはむはむ、はむはむはむ。

### (二二二まで)

ふふっ♪

そんなに感じる？

そっか。

んじゃあ、多めにやる。

### (耳の甘噛み音)

はあゝむ、はむはむ、はあむはあむ、はあむはあむ。

はあむ、はむはむはむ、はむはむはむ。

はあむ、はあむ、はむはむはむ、はむはむはむ。

### (二二二まで)

え？

これ以上強くは駄目。

痕が残っちゃいけない。

さっき言ったでしょ。

そう。

程々に。

次は舐めていく。

### (水音の少ない浅い耳舐め音／ゆっくり)

はあゝむ、んじゅる、じゅる、じゅる、ずりゅ、ずりゅ、ずりゅずりゅ。

はあゝむ、ずりゅ、ずりゅ、ずりゅ、ずりゅずりゅ、ずりゅ、ずりゅ、レ□レ□レ□。

はあゝむ、んじゅる、じゅる、じゅる、ずりゅ、ずりゅ、ずりゅずりゅ。

はあゝむ、ずりゅ、ずりゅ、ずりゅ、ずりゅずりゅ、ずりゅ、ずりゅ、レ□レ□レ□。

はあゝむ、んじゅる、じゅる、じゅる、ずりゅ、ずりゅ、ずりゅずりゅ。

はあゝむ、ずりゅ、ずりゅ、ずりゅ、ずりゅずりゅ、ずりゅ、ずりゅ、ずりゅずりゅ。

んっ…、はあむ、はむはむ、はあむ、ずりゅ。

はあくむ、んじゅる、じゅる、じゅる、ずりゅ、ずりゅ、ずりゅずりゅ。  
はあくむ、ずりゅ、ずりゅ、ずりゅずりゅ、ずりゅ、ずりゅ、レ□レ□レ□。  
はあくむ、んじゅる、じゅる、じゅる、ずりゅ、ずりゅ、ずりゅずりゅ。  
はあくむ、ずりゅ、ずりゅ、ずりゅずりゅ、ずりゅ、ずりゅ、レ□レ□レ□。

(1111まで)

おにい、あたしで感じてる。  
可愛い。

いつもはカッコいいけど、今日は可愛い。  
こういう一面があってもいい。  
そう。

ギャップ萌え。

おにいの可愛い所、もっと見せて？

(水音の少ない浅い耳舐め音／ゆっくり)

はあくむ、んじゅる、じゅる、じゅる、ずりゅ、ずりゅ、ずりゅずりゅ。  
はあくむ、ずりゅ、ずりゅ、ずりゅずりゅ、ずりゅ、ずりゅ、レ□レ□レ□。  
はあくむ、んじゅる、じゅる、じゅる、ずりゅ、ずりゅ、ずりゅずりゅ。  
はあくむ、ずりゅ、ずりゅ、ずりゅずりゅ、ずりゅ、ずりゅ、レ□レ□レ□。  
はあくむ、んじゅる、じゅる、じゅる、ずりゅ、ずりゅ、ずりゅずりゅ。  
はあくむ、ずりゅ、ずりゅ、ずりゅずりゅ、ずりゅ、ずりゅ、ずりゅずりゅ。  
んっ…、ああむ、あむあむ、ああむ、ずりゅ。  
はあくむ、んじゅる、じゅる、じゅる、ずりゅ、ずりゅ、ずりゅずりゅ。  
はあくむ、ずりゅ、ずりゅ、ずりゅずりゅ、ずりゅ、ずりゅ、レ□レ□レ□。  
はあくむ、んじゅる、じゅる、じゅる、ずりゅ、ずりゅ、ずりゅずりゅ。  
はあくむ、ずりゅ、ずりゅ、ずりゅずりゅ、ずりゅ、ずりゅ、レ□レ□レ□。

(1111まで)

ふう…、おにい成分、たくさん補給した。

満足♪

え？

まだして欲しいの？

今日のおにい、なんかいつもと違う。

妙に積極的。

でもおにいがそうやって言うの、珍しいし、嬉しい。

だからやつちゃう♪

じゃあ今度はさ、お耳の中心。

そう。

お耳の穴をほじほじ舐めてあげる。

部長の彩音ちゃん曰く、お耳の穴が一番「効く」らしい。

だからあたしも試してみたい。

興味ある。

ね、いい？

(満足したという感じで) ふふん♪

おにいもやって欲しいんじゃない♪

だって、目、キラキラしてる。

分かりやすい♪

さて、あんまり焦らしちゃいけない。

うん。

んじゃあ、反対のお耳が寂しそうだから、そっちから。

(位置2／有声音混じりの囁き)

ふふっ♪

鼻の穴広げちゃって。

おにい、やっらしい♪

え？

あゝ、確かに。

あたしが最初に「耳舐めしたいゝ」って言いだしたんだ。  
んゝ、まあいいじゃん。

ほら、お耳の穴、舐めていく。

ジツとしてて。

(水音の少ない深い耳舐め音／ゆっくり)

はあゝむ、あむ、あむ、ぎりゅ、ぎりゅ、ぎりゅぎりゅ。

はあむ、あむあむ、ぎゝりゅ、ぎゝりゅ、ぎりゅぎりゅ。

レロ、ずりゅ、はあむ、ぎりゅ、ぎりゅ、ずりゅ、ぎりゅ。

ざりゅ、ざりゅ、ずりゅ、ぎりゅ、ずりゅ、ぎりゅ。

はあむ、ずりゅ、ざりゅ、ぎりゅ、ずりゅ、ぎりゅ。

ずりゅ、ざりゅ、ずりゅ、ぎりゅ、はあむ、ぎりゅ、ぎりゅ。

レロ、ずりゅ、ざりゅ、はあ、ぎりゅ、ずりゅ、ぎりゅ。

ざりゅ、ざりゅ、ずりゅ、ぎりゅ、ずりゅ、ぎりゅ。

はあむ、ずりゅ、はあむ、ぎりゅ、ぎりゅ、ずりゅ、ぎりゅ。

ずりゅ、ざりゅ、ずりゅ、ぎりゅ、ぎりゅ、ぎりゅ。

少し早めにペロペロする。

(ここだけ速い耳舐め音) レロレロレロレロレロレロ。

おゝ、凄い反応。

もう一回。

(ここだけ速い耳舐め音) レロレロレロレロレロレロ。

おにいの反応、面白い。

でもこれ、刺激が強すぎかも。

おにいが変な気を起こしたら、マズい。

うん、マズい。

んゝ。

これは封印する。

そう。

いざという時に、取っておく。

え？

あゝ、それがいつになるかは、あたしにも分からない。

うん、楽しみにしてて。

ほら、そんな事より、続き。

はあむ、ずりゅ、ぎりゅ、ぎりゅ、ずりゅ、ぎりゅ。

レロ、ずりゅ、ぎりゅ、はあむ、ぎりゅ、ずりゅ、ぎりゅ。

ぎりゅ、ぎりゅ、ずりゅ、ぎりゅ、ずりゅ、ぎりゅ。

はあむ、ずりゅ、はあむ、ぎりゅ、ぎりゅ、ずりゅ、ぎりゅ。

ずりゅ、ぎりゅ、ずりゅ、ぎりゅ、ぎりゅ、ぎりゅ。

レロ、ずりゅ、ぎりゅ、はあむ、ぎりゅ、ずりゅ、ぎりゅ。

ぎりゅ、ぎりゅ、ずりゅ、ぎりゅ、ずりゅ、ぎりゅ。

はあむ、ずりゅ、はあむ、ぎりゅ、ぎりゅ、ずりゅ、ぎりゅ。

ずりゅ、ぎりゅ、ずりゅ、ぎりゅ、ぎりゅ、ぎりゅ。

そろそろ反対側。

(位置々／有声音混じりの囁き)

(舐めようとして耳ふー) はあm…、ふゝ。

ふふっ♪

不意打ち、成功♪

ああ、ごめんごめん。

あんまりにもおにいが可愛いからさ、からかいたくなっちゃって。

もうしない…、多分。

なに？

あたしの言う事、信じてくれないの？

(満足したという感じで) ふふん♪

ならヨシ。

はい、続き、続き。

はあむ、あむあむ、ぎゅーりゅ、ぎゅーりゅ、ぎゅーりゅ。

レロ、ずりゅ、はあむ、ぎゅーりゅ、ぎゅーりゅ、ずりゅ、ぎゅーりゅ。

ぎゅーりゅ、ぎゅーりゅ、ずりゅ、ぎゅーりゅ、ずりゅ、ぎゅーりゅ。

はあむ、ずりゅ、ぎゅーりゅ、ぎゅーりゅ、ずりゅ、ぎゅーりゅ。

ずりゅ、ぎゅーりゅ、ずりゅ、ぎゅーりゅ、はあむ、ぎゅーりゅ、ぎゅーりゅ。

レロ、ずりゅ、ぎゅーりゅ、はあ、ぎゅーりゅ、ずりゅ、ぎゅーりゅ。

ぎゅーりゅ、ぎゅーりゅ、ずりゅ、ぎゅーりゅ、ずりゅ、ぎゅーりゅ。

はあむ、ずりゅ、はあむ、ぎゅーりゅ、ぎゅーりゅ、ずりゅ、ぎゅーりゅ。

ずりゅ、ぎゅーりゅ、ずりゅ、ぎゅーりゅ、ぎゅーりゅ、ぎゅーりゅ。

ねえ…。

あたし、おにいが好き。

大好き。

えゝ、何回言ってもいいじゃん。

事実なんだから。

でもさ、兄妹でこんな事するの、変かな？

そう？

ならいいんだけど。

おにいが嫌じゃないなら、たくさんしてあげたい。

そっか。

んじゃあ、もつとする。

はあむ、ずりゅ、ぎゅーりゅ、ぎゅーりゅ、ずりゅ、ぎゅーりゅ。

レロ、ずりゅ、ぎゅーりゅ、はあむ、ぎゅーりゅ、ずりゅ、ぎゅーりゅ。

ぎゅーりゅ、ぎゅーりゅ、ずりゅ、ぎゅーりゅ、ずりゅ、ぎゅーりゅ。

はあむ、ずりゅ、はあむ、ぎりゅ、ぎりゅ、ずりゅ、ぎりゅ。  
ずりゅ、ぎりゅ、ずりゅ、ぎりゅ、ぎりゅ、ぎりゅ、ぎりゅ。

レロ、ずりゅ、ぎりゅ、はあむ、ぎりゅ、ずりゅ、ぎりゅ。

ぎりゅ、ぎりゅ、ずりゅ、ぎりゅ、ずりゅ、ぎりゅ。

はあむ、ずりゅ、はあむ、ぎりゅ、ぎりゅ、ずりゅ、ぎりゅ。

ずりゅ、ぎりゅ、ずりゅ、ぎりゅ、ぎりゅ、ぎりゅ。

ふう…、今日はこれでおしまい。

これ以上は、あたしが我慢できなくなる。

なにをつて、もう…。

分かってるくせに。

あゝ、やっぱり分かってるんじゃない。

顔、ニヤけてる。

おにいの意地悪。

でも、これ以上はいけないって、あたしも知ってる。

ここからはもしもの話。

許されるならね、あたしはおにいにすべてを捧げるつもり。

朝も昼も夜も、おにいの事が頭から離れない。

わがままだけど、あたしだけのおにいで居て欲しい。

それくらい、おにいが大好き。

この気持ちはホンモノ。

おにいは？

あたしの事、そこまで考えてない？

うん。

うんうん。

そっか。

そこまで考えてくれてたんだ。



嬉しい♪

んじゃあさ、あたしたち、両思いだ♪  
あれ。

今更なに？

照れてる？

ふふっ♪

可愛い♪